

平成22年度事務事業実績及び前期4年間取組評価表

事務事業名	防犯ブザー配布事業	会計	一般会計	事業No.	715	施策順No.	43-005
		事業種別	政策・その他	予算科目	10-2-2-10-14		
政策	4 暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり			課等名	学校教育課		
施策	43 地域安全の推進			事業期間	開始	17	終了

1 事業の目的

事業の目的は「対象」を「意図」した状態にすることです	対象	飯田市立小中学校児童生徒						A十分達成した Bどちらかといえば達成した Cどちらかといえばできていない Dほとんど達成できていない	
	誰、何に	具体的な数値で表すと(対象指標)							
		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度			
		児童生徒数		9599	9464	9352	9287		
意図	新小学校1年生に防犯ブザーを配布し、登下校の安全を図る 防犯ブザー配布をきっかけとし、学校、家庭、地域での防犯、登下校安全の意識の高揚と取組を図る								
対象をどう変えるか	意図	事業の成果を具体的な数値で表すと(成果指標)						目標達成度	
		19年度実績	20年度実績	21年度実績	22年度目標	22年度実績	23年度目標	A	
		防犯ブザーの配布率	34.58	46.5	59.9	71.4	71.1	82.2	
22年度の目標達成度に対する振り返り【政策的事業のみ評価】	新小学校1年生に防犯ブザーを年々配布するため、配布率は年々向上している								

2 手段(具体的な取り組み内容)

事業の制度(仕組み)説明	1 新小学校1年生に防犯ブザーを配布し登下校の安全を図る 2 年次計画で配布することにより児童生徒全員がブザーを所持し、登下校の際の安全確保の一助となる 3 防犯ブザー配布を契機に学校、家庭、地域での防犯、登下校安全の意識の高揚を図る		
	事業内容	名称	活動量・単位
22年度事業内容	1 防犯ブザー配布 (1)小学校1年生への配布 2 学校、家庭、地域での防犯・安全意識の高揚・連携強化	配布数 配布数累計 防犯教室の開催	1,020個 6,650個 28校
23年度実施計画	1 防犯ブザー配布 (1)小学校1年生への配布 2 学校、家庭、地域での防犯・安全意識の高揚・連携強化	配布数 配布数累計 防犯教室の開催	1000個 7,650個 28校

3 事業コスト

事業費	特定財源	(千円)	22年度予算額	22年度決算額	23年度予算額	特定財源内訳、補足事項
	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
一般財源		735	548	735		
計(A)		735	548	735		
正規職員所要時間						
臨時職員等所要時間						
人件費計(B)			0			
トータルコスト A+B			548			

4 事業に対する市民や議会の意見

平成17年3月議会において、防犯ブザーの配布を要望する質問があった。

5 行財政改革の取組内容【経常的事業のみ評価】

行財政改革の取組区分	【記載不要】	具体的な取組事項	【政策的事業のため記載不要】
21年度決算と比べての効果額(千円)	【記載不要】	効果額説明(算出根拠)、特殊要因	【政策的事業のため記載不要】

6 前期4年間の取組評価(総括)

上位の施策への結びつき	上位施策の目的	犯罪の被害を軽減する	施策の成果指標又はムツ指標	犯罪発生件数
この事務事業は施策の目的達成にどのように貢献しましたか	4年間の振り返り	・新1年生を対象に防犯ブザーを配布することにより、学校、家庭地域での防犯に対する意識の高揚と取組を図り、地域安全の推進に繋げる。		
	後期に向けた課題	・今後も防犯ブザーの配布を継続し防犯意識を高める。		
この事務事業の成果を向上させるためにどのような工夫をされましたか	4年間の振り返り	・防犯ブザーは各種メーカーから販売されており、機種選定に際して児童の携帯しやすいものの導入を進めてきた。		
	後期に向けた課題	・保護者からの要望もあり、今後は電池残量確認機能付きや反射機能を持った機種の導入検討も必要。		
コストを削減するためにどのような工夫をされましたか	4年間の振り返り	・防犯ブザーの機能についてメーカー指定を行わず同等機能として見積入札を行い単価引き下げを行った。		
	後期に向けた課題	・コスト削減に努める事は大切であるが、保護者要望の機能を持った機器の選定も望まれる。		
受益者負担の程度、市が関与する程度は適切でしたか	4年間の振り返り	・入学祝として新1年生を対象とした配布は教育委員会の取組として大切であるとする。		
	後期に向けた課題			
多様な主体の役割の発揮状況 ①その主体は誰で、どのような役割を果たしましたか。 ②その主体が役割を発揮するために、行政はどのような働きかけをされましたか、又は、配慮してましたか	4年間の振り返り			
	後期に向けた課題			
全体を通じて	4年間の振り返り	・防犯ブザーの製造メーカーが増えたこと、機種選定をにより当初予定していた購入単価(735円/個)から引き下げることができた(488円/個)		
	後期に向けた課題	・導入単価を引き下げただけではなく、機能充実した機種の導入も検討したい。		

7 「対象」「意図」「結果」の関係の確認

事務事業を統合・分割する必要はありますか	ない	対象や意図を修正する必要がありますか	ない	成果指標や指標値を修正する必要がありますか	ない
----------------------	----	--------------------	----	-----------------------	----

8 総合評価・次年度の事業の方向性改善の計画

<input type="checkbox"/> 完了	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 別事業に統合	<input type="checkbox"/> 休止廃止	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 目的見直し	<input type="checkbox"/> 事業のやり方改善
-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	---------------------------------	-------------------------------	--	--------------------------------	-----------------------------------